

花だより

花ぜんセレモニー・エフ倶楽部会報誌

Vol. 17
2022 / July
令和 4年 7月 発行

やさしさ一番! 真心こめてお手伝い
花ぜんセレモニー
川口市栄町2-1-22 ☎0120-36-4192



お盆飾りとお供え
お盆の期間はいつ?
ラクラクお盆飾りセット
提灯・返礼品の注文受付開始



久喜の提灯祭り・天王様
埼玉県久喜市で行われている旧久喜町の鎮守である八雲神社の祭礼。毎年七月十二日〜十八日に行われ、山車が曳き回されるのが十二日と十八日です。このお祭りには作物の豊作祈願や疫病退散等の意味合いがあると言われている。山車には四〇〇個以上の提灯がついており、一斉に回転する様は圧巻で山車同士のぶつかり合いがとても見ごたえがあるそうです!

川口たたら祭
去年、一昨年と中止となった「たたら祭り」は今年八月二十七日、二十八日に川口オートレース場にて開催する準備を進めているそうです。昨今のコロナウイルスで様々な行事が中止になってきていた中で、開催の情報が入ってくるとうれしいですね。

※開催の可否や詳細については市のホームページ等でご確認ください。

お盆提灯・返礼品の注文受付開始

会員様特別価格 10% 引き!!

返礼品注文締め切り 8/4 返品受付 8/20

のし、挨拶状、梱包と紙袋までがついてこの価格。
余った分は返品可能なので、無駄に買いすぎることありません。



モンカフェクッキータイムセット
通常価格 1,650円
特別価格 1,485円



海苔セット
通常価格 3,300円
特別価格 2,970円



国内産 原木香 信椎茸
通常価格 1,100円
特別価格 990円



有明海産 味付海苔
通常価格 1,100円
特別価格 990円



暮らし応援キッチンセットBOX
通常価格 1,650円
特別価格 1,485円

おすすめ

あなたの大切な方が、突然の悲しみに打ちひしがれ手を差し伸べて頂くなら、花ぜんセレモニーをご紹介ください。悲しみに寄り添い、まごころ込めてお手伝いをさせていただきます。

葬儀事前相談承ります!

家族葬専用式場
f:リビング
随時見学できます

イベント
2月... 葬祭セミナー
5月... 写真撮影会
12月... 人形供養祭

0120-36-4192

交通のご案内
京浜東北線「川口駅」
東口より 徒歩 5分
埼玉高速鉄道「川口元郷駅」
2番出口より 徒歩 10分

やさしさ一番! 真心こめてお手伝い
有限会社 花ぜんセレモニー
川口市栄町2-1-22 TEL 048-255-8841
http://hanazen-ceremony.co.jp/

お盆の供養としてお香典をいただいたら、お返しをしましょう。掲載の商品以外にも多数ご用意しております。お気軽にご相談下さい。

返礼品



はるか
高さ 91cm 径 35cm
通常価格 15,400円
特別価格 13,860円



花まゆ1号 (蓮華)
高さ 19cm 径 16cm
通常価格 15,180円
特別価格 13,662円



糸車 (蓮華)
高さ 24cm 径 14cm
通常価格 14,630円
特別価格 13,167円



花梨1号 (桜)
高さ 29cm 径 14cm 奥行 13cm
通常価格 21,890円
特別価格 19,701円

お盆提灯

編集後記 (仲山)

先日、横須賀ブランド「走水の黄金アジ」を求めて、走水港の海福丸に乗船し、アジ釣りに行ってきました。天候は朝から小雨がパラパラと... あいにくの天気でしたが、程よく釣る事が出来た楽しい釣行でした。隣に座ったベテランアジ釣り師さんがアジの骨でだしを取ったスープは美味しいよと教えてくれました。ネギとワカメ、味付けは塩と、色付け程度で醤油を入れるとの事。身体に染みる美味しさで子供も喜んで食べてくれました。その他、お刺身となめろう、アジフライを作りました。

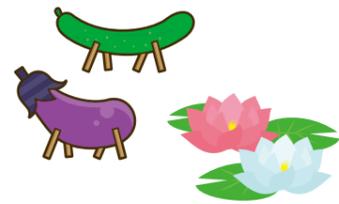


花ぜんセレモニー ラクラクお盆飾りセット

当社施行の
ご家庭限定

すべてコミコミ
10,000円 (税込)

お客様で用意するものは一切なし!!



セット内容

盆棚・竹笹・鬼灯・ミソハギ・まこも・蓮の葉・おがら・水の子・牛と馬・花束1束・お飾り出張手数料



飾り付け例

※提灯やご先祖様へのお供え物はセット内容に含まれておりません。



新盆に限らず
毎依頼されるご家庭もございます!
ご遠慮なくお申し付けください。
花ぜんセレモニー ☎0120-36-4192



新盆、お盆の際にお香典やお供え物を頂くことがありますので、お返し物の準備もしましょう!!

お盆飾りとお供え

お盆飾りは、家に戻るご先祖様の霊をおもてなしするために飾ります。特別なしきたりやルールはありませんが、宗派、地域によって飾り方もさまざまなので、初めて飾り付ける場合には、事前に菩提寺などに確認しておきましょう。

盆棚の両側に、盆提灯を置きます。吊るすタイプと置くタイプがあるので、住宅事情や地域の慣習に合わせて選んでください。



吊るすタイプ



置くタイプ

盆棚に飾るもの

1. 生花 (胡蝶蘭や蘭、菊など) と花瓶
2. まこも、蓮の葉または敷物
3. 水の子、閻伽水 (あかみず) ミソハギ
4. 精霊馬
5. そうめん
6. 昆布
7. ほおずき
8. ご先祖様の位牌 (新盆の方は白提灯)
9. 盆提灯
10. お菓子
11. 季節の野菜や果物
12. 故人の好物
13. 霊供膳 (故人を供養するための精進料理の膳)

まず精霊棚 (盆棚) を準備したら、一段目 (または小机) にまこものゴザを敷き、その上に蓮の葉を飾りまします。準備できない場合は、白い布でも問題ありません。
水の子は、さいの目に切ったキュウリとナスに、洗った米を混ぜ、蓮の葉などで清めた水 (閻伽水) を含ませたものです。餓鬼飯 (がきめし) とも呼ばれ、蓮の葉を敷いた器に盛りつけます。

キュウリやナスといった夏野菜で馬や牛をかたどったものが精霊馬です。本物の野菜を使うほか、和紙などで作った細工品で代用することもあります。

精霊馬はご先祖様の乗り物とされ、浄土から現世へ帰ってくる時は早く戻れるように足の速い馬、浄土へ戻る際には名残を惜しんでゆっくり歩む牛を用意するともいわれています。
飾り方の一例です。ご家族により受け継がれた飾り方があるかもしれませんが、ご参考までに・・・。



お盆の期間はいつ?

お盆の期間は地域によってさまざまです。東京等の都市部では七月十三日から七月十六日、その他の地域では八月十三日から八月十六日に行なわれ、八月のお盆のことを旧盆等といえます。

明治以前はどの地域も旧暦の七月十五日を中心に、十三日に迎え火、十六日に送り火を行なっていました。しかし、明治六年に新暦を採用したことにより、七月十五日が農繁期にあたる地域では著しく支障があったため、新暦の八月十五日をお盆とする地域が多くなり、お盆の時期に違いが見られるようになりました。

